

## 第6回 福山市都市マスタープラン検討委員会 議事要旨

### 1 日 時

2026年(令和8年)3月12日(木)18時30分

### 2 場 所

福山市市民参画センター 5階 会議室1

### 3 出席者(委員)

広島大学	教授	田中 貴宏
呉工業高等専門学校	教授	神田 佑亮
福山市農業委員会	会長職務代理	岡本 卓也
福山商工会議所	専務理事	後藤 学
福山市商工会連絡協議会幹事商工会神辺町商工会	事務局長	藤城 敏生 (代理)
社団法人広島県宅地建物取引業協会福山支部	総務財務委員長	瀬良 明弘 (代理)
福山市自治会連合会	常任理事	大島 功之
社会福祉法人福山市社会福祉協議会	課長	竹廣 陽子
市民委員		田村 晃宏
市民委員		土居 稔弘
市民委員		森山 恵
広島県東部建設事務所	次長	山口 純
福山市建設局	局長	市川 清登

### 4 議事一覧

(1) 第5回福山市都市マスタープラン検討委員会の振り返り [資料-1]

(2) 地域別の都市整備の方針(案) [資料-2]

- 1 中央地域
- 2 東部地域
- 3 西部地域
- 4 南部地域
- 5 北部地域
- 6 北東地域

(3) その他

## 5 議事の概要

### (1) 第5回福山市都市マスタープラン検討委員会の振り返り

- ・第5回福山市都市マスタープラン検討委員会における各委員からの意見について振り返りを行った。

### (2) 地域別の都市整備の方針（案）－中央地域

- ・中央地域において、位置付け・特色・現状などから、都市整備の方向性と都市づくりの将来像（案）について検討した。

#### 【委員からの主な意見】

- ・ウォークブルなまちづくりについて、どういった方を対象としているのか。例えば、子育て世帯が郊外から電車を利用して、福山駅周辺をウォークブルに動くことは難しいので、色々なところに拠点がある方が良いと思う。
- ・複合的な土地利用について、具体的にイメージできるものがあれば良いと思う。
- ・ウォークブルという言葉だけだとイメージに幅がありすぎるので、エリアや用途をイメージできるような表現にすればよいと思う。
- ・これから住まわれる方々の収入が多いとは限らないので、地価の高い中央地域に居住環境の創出が必要なのか疑問に思う。
- ・中央地域の居住環境の創出については、もう少し分かりやすい表現とする必要があるが、中央地域は、これから人口減少が一定程度見込まれる中で、46万人都市にふさわしい場所でないといけない。中央地域は、しっかり都市機能の集積を保っていながら、他の地域においても、まちづくりの中で必要な機能の優先順位を考えながら都市づくりの将来像に定めていくものと思っている。
- ・都市整備の方針（案）で都市づくりの将来像が決まった後、どこまで具体性がある形で計画の中身としてまとめていくのか。

### (2) 地域別の都市整備の方針（案）－東部地域

- ・東部地域において、位置付け・特色・現状などから、都市整備の方向性と都市づくりの将来像（案）について検討した。

#### 【委員からの主な意見】

- ・既存ストックがどういうものをイメージしているか分かるように記載が必要かと思う。
- ・全体構想の都市整備の基本方針が12個あったと思うが、それらが地域別の都市整備の方針に組み込まれるような形で表現した方がよいと思う。

- ・既存ストックの活用という言葉やその不動産流通のしやすさみたいなことだけで済ま  
さず、例えば、大門駅北口へのアクセス性の強化をするなど、アセットの価値が高まる  
ような施策が必要ではないか。東部地域は、それだけの価値がある場所と考える。
- ・都市づくりの将来像は、どの地域にも言えることではなく、地域の色がもう少し強く出  
ても良いのではないか。

## （２）地域別の都市整備の方針（案）－西部地域

- ・西部地域において、位置付け・特色・現状などから、都市整備の方向性と都市づくりの  
将来像（案）について検討した。

### 【委員からの主な意見】

- ・福山大学の学生をどう生かしていくのかが重要で、若者が住むまちづくりというのがキ  
ーワードになってくると思う。
- ・福山市の若者が流出する中、福山大学の学生は貴重な人材であり、その人材をとどめら  
れるような方策を都市マスタープランの中でも記載してほしい。

## （２）地域別の都市整備の方針（案）－南部地域

- ・南部地域において、位置付け・特色・現状などから、都市整備の方向性と都市づくり  
の将来像（案）について検討した。

### 【委員からの主な意見】

- ・福山市の中でも造船産業は重要であり、道路網も含めて考えるべき場所と考える。また、  
造船業で働かれる方の住まいの確保なども重要であり、福山市の主要な産業として造船  
業をどう考えるのか慎重に考えてほしい。
- ・観光業に力を入れていくことは十分表現できているので、軀のことばかりでなく、農業  
のことも含め、将来像に記載した方が良い。

## （２）地域別の都市整備の方針（案）－北部地域

- ・北部地域において、位置付け・特色・現状などから、都市整備の方向性と都市づくりの  
将来像（案）について検討した。

### 【委員からの主な意見】

- ・JR 福塩線の利用者が増加傾向であることは強みであるため、福塩線と路線バスとの接  
続性などについて将来像で表現するべきではないか。
- ・渋滞解消に向けて、環状線の整備を引き続き進めていくことなどを、将来像の中に表現  
するべきではないか。

- ・福塩線の駅において、例えば、パークアンドライドできるような駐車場を整備することなどを記載していくべき。この地域は、福塩線そのものに手を加えることで、価値が上がるポテンシャルを持っていると思う。まちが若い分、もっと公共交通、鉄道を生かすことをしていくべきと思う。
- ・北部地域の市街化調整区域には、平坦な農地が残っており、それらの農地を保全するのか、それとも別の土地利用になるのか、どういう方向に導いていこうと思っているのか示していく必要があるのではないかと。

## (2) 地域別の都市整備の方針（案）－北東地域

- ・北東地域において、位置付け・特色・現状などから、都市整備の方向性と都市づくりの将来像（案）について検討した。

### 【委員からの主な意見】

- ・神辺駅西口の開発を進めるにあたって、産業団地と路線バスをつなぐという話も聞いているので、公共交通機関による利便性の向上も必要だと思う。
- ・神辺は繊維のまちでもあったので、将来像に産業の視点も入れることはできないか。
- ・神辺駅に注視されているが、道上駅の利用者が増えていると思う。50戸連たん制度で家が増えたことなど、道上駅周辺の道路整備やパークアンドライドの駐車場の整備もスピード感をもって進めるべきと思う。

～全体を通して～

### 【委員からの主な意見】

- ・地域ごとに将来像があるが文章のボリュームは合わせるべきではないか。将来像には、地域の特色や力強い言葉を含めてほしい。
- ・都市づくりの将来像がそれぞれの地域の特性を濃縮した言葉になっていると思うのだが、基本理念という軸を大切に展開してほしい。
- ・中央地域以外では耕作放棄地のことに触れられているが、中央地域も縁辺部にも耕作放棄地があるので触れていただきたい。
- ・中央地域について、市民が考える中央地域の範囲とギャップがあると思うので、表現を工夫する必要があると思う。

## (3) その他

- ・今後のスケジュールについて確認した。

以上